



2020年12月15日

各 位

会 社 名 株式会社 REVOLUTION  
代表者の 代表取締役社長 岡本 貴文  
役職氏名  
(コード番号 8894 東証第2部)  
問合せ先 取 締 役 津 野 浩 志  
電話番号 0 8 3 - 2 2 9 - 8 8 9 4

### 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2020年6月24日に公表した2020年10月期連結業績予想及び個別業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 2020年10月期連結業績予想数値と実績との差異（2019年11月1日～2020年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	802	3	6	3	0.01
実 績 (B)	763	△32	△37	△187	△0.81
増 減 額 (B - A)	△39	△35	△43	△190	—
増 減 率 ( % )	△4.86	—	—	—	—

#### 2. 2020年10月期個別業績予想数値と実績との差異（2019年11月1日～2020年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	802	7	10	9	0.04
実 績 (B)	763	△31	△35	△186	△0.81
増 減 額 (B - A)	△39	△38	△45	△195	—
増 減 率 ( % )	△4.86	—	—	—	—

### 3. 修正の理由

売上高は、中古住宅の仕入れ・売却が進捗しなかったこと、収益物件の売買仲介決済が期末までに決済とならなかったこと、賃貸物件の工事が計画通りに受注できなかったこと、コロナウイルス感染症の影響から留学生が来日できず一般顧客の動きも鈍かったウィークリー事業の入居率が下がったこと等から計画を下回りました。

営業利益は、連結子会社の販管費計上が当初予算を下回ったものの、前述の売上高の減少に伴い利益を確保できなかったこと、投資事業に係る経費の増加、臨時株主総会に係る諸費用、当社が保有する収益物件の修繕が予算を超過したこと等計画を下回りました。

経常利益は、営業外収益として貸倒引当金戻入額の計上はあったものの、前述の営業利益の減少によることに加え、当社が発行した新株予約権が全て行使されたため一括で費用を償却計上したこと、種類株式の発行に係る支払手数料の計上により計画を下回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前述の経常利益の減少によることに加え、減損損失を計上することになったことから計画を下回りました。

なお、子会社を設立し連結決算に移行して間もないため連結業績、個別業績ともに前述の理由により差異が発生しております。

以 上